

Human Security Radar

テロ攻撃から人間を守るための最新技術



リアルタイムで作動し、人間の歩く
流れを臨検するための完全な自動機器

Human Security Radar — 独自の技術

Human Security Radar® (HSR) とは、人間の体やバックパックに隠された大きな金属体や誘電体を検出するために、人間の動きを遠隔検査する完全な自動機器です。システムによって人々の動きを止めず安全の境界を確立することが可能になる

- 非常に高い交通能力。1時間約1万人
- 数人を同時臨検
- 検出の確率が非常に高く、誤検出が少ない
- 自作爆発物の検出(金属を含まない物など)
- 自動銃器の検出

HSR - 国家安全保障パラダイムの変化

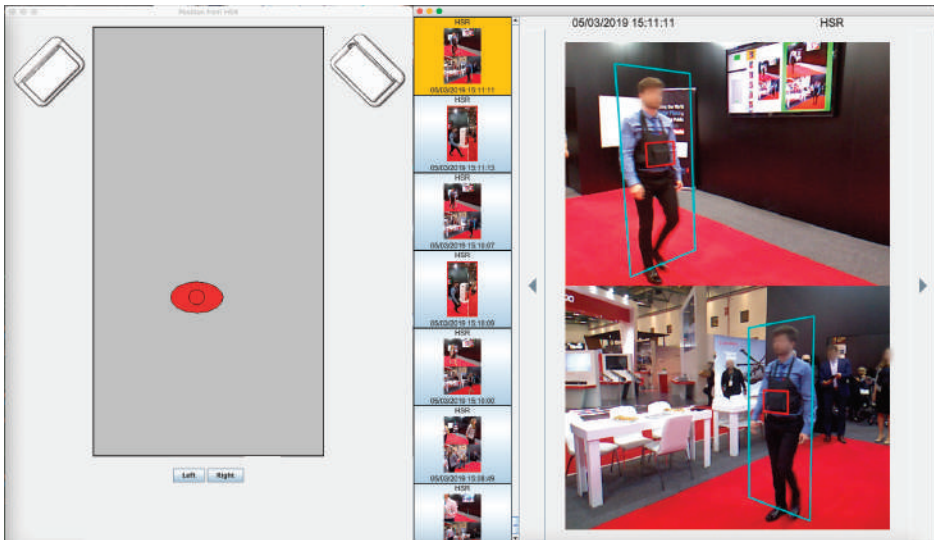
人の歩く流れの検査の最新技術

セキュリティゾーンの拡張周辺

Apstec社の目標はテロ攻撃から公共の場所を守ることによって世界をより安全にすること。セキュリティ専門家の第一の目標は大勢の人の歩く流れを妨げにならず、渋滞を作らず、安全を確保すること。2006年から、Apstec社の専門家がこの問題の解決を考えていた。結果として、最新デバイスHSRを開発した。

世界中で初めて、HSRは独自のソリューションを提供。人間の流れを止めず、衣類の中やバックパックに隠された爆発物や銃器をリアルタイムで検出。HSRは、公共の場所でセキュリティの範囲を拡大し、テロ攻撃の危険性から保護する。

機会は完全に自動で、リアルタイムで作動



HSRは完全自動、リアルタイムで動く。システムは検査ゾーンからのデータを分析して、危険物を検出し追跡する。アラームとは危険な物を運ぶ人物の写真を撮影。危険物は体のどこにあるか表示される。

構成と使い方



HSRは幅広い課題に対応する為に様々な構成がある。

入り口や大勢の人が密集する場所の前に設置するには最適。機械は検問所があることを示す為にそのまま設置、隠して設置することも可能である。

HSRは交通機関（空港、鉄道駅、地下鉄）、宗教関係の建物ショッピングモール、イベント会場、産業施設などの安全確保のために最適である。この技術はセキュリティ対策が施されて無い場所、もしくは通常のセキュリティ対策が適していない場所での人々を守る効果的で機能的な方法である。

最新技術

長年に渡っての幅広い研究、実験、ラジオ物理学・機械学・プログラミング・セキュリティの最新開発を使い、Apstec社の専門家はHSRという最新技術を開発した。開発当初から警察、政府機関、各国の主要なテロ対策組織と複数の共同実験が行われた。技術の非常に高い効率、誤検出の低いレベル、高い交通能力が実演された。HSRは係属特許と与えられた特許が世界の40国で持っています。

コストパフォーマンスが良い

HSRが危険を識別し自動的に警報するので、管理者など判断する人物がいる必要はない。なので経済的に有利である。機械には動く部品がないので、丈夫でメンテナンスは非常に少ない。



Human Security Radar

リアルタイム	○
非常に高い交通能力	○
数人を同時臨検	○
自動運転	○
IEDの検出 (金属を含まない物など)	○
自動銃器の検出	○
隠された脅威の場所を自動的に発見	○
検出効率	高
誤認警報の割合が低い	○
調節可能な感度レベル	○
人の通行速度	歩く速度
自由通路の幅	2.2 m
分析速度	リアルタイム
インストールされたビデオ追跡	○
固定された機械	○
複数配置	一方向の人の流れ 両方向の人の流れ
電源	1,3kW/220V/50Hz
他のセキュリティシステムと連動	○
労働安全衛生	IEEE C95.1 – 2005に準拠している



apstec 
systems